

## 2015 年度 環境委員会活動方針

### I. 環境委員会メンバー

委員長： 富島寛（住友商事） ← 岡省一郎（住友商事） ← 廣瀬 孝明（南米新日鐵住金）  
副委員長： 石坂 公也（メタルワン）  
副委員長： 寺本 将人（住友商事）  
副委員長： 星野 聰（三井住友銀行）  
副委員長： 平沼 州（南米新日鐵住金）

### II. 活動方針

- 1) 地球温暖化対策や循環型経済社会の構築を念頭に、日本・ブラジル双方における持続可能な発展に貢献する。
- 2) 企業の存続と活動に必要十分要件となりつつある環境問題への主体的な取組を涵養・勧奨することで商工会議所メンバー企業各々の企業価値の向上に貢献する。
- 3) 商工会議所の機能・ネットワークを最大活用しつつ、地球環境問題をテーマに日伯の一層の関係強化を図るとともに、CSR（企業の社会的責任）の見地から外部に対する効果的な情報を発信する。

### III. 活動計画

- 1) 商工会議所メンバー内の更なる意識向上に資する勉強会・講演会を開催することに加え、商工会議所環境委員会ホームページを通じた地球環境情報の随時掲載、情報発信を行う。
- 2) 再生可能エネルギー開発（風力、太陽光、バイオマス等）、CDM（クリーン開発メカニズム）、エタノール、バイオディーゼル等に関するプロジェクトサイトの現地視察ツアーを実施する。
- 3) 上記活動に併せて、環境問題解決における、日本企業の知見・技術力の活用・貢献の機会も探索する。

### 3. 活動実績

- 5月 26日：「21世紀の森」作り全伯植樹キャンペーンに関し、ブラジル・日本移住者

協会の小山昭朗会長並びにオイスカ・ブラジル総局の高木大和オズワルド

統括コーディネーターと意見交換を実施。

- 7月 15日：委員長、副委員長にて、これまでの活動のレビューと今後の具体的活動イ

メージについて意見交換を実施。

- 9月 18日：植樹ボランティア活動の会場予定地視察、諸打ち合わせを実施

- 10月 3日：ブラジル・ニッポン移住者協会とオイスカ・ブラジル総局のプロジェクトで  
ある「日伯・友情の森 - 2015」に協力する形で、サンパウロ州立チエテ・

エコロジー公園内にて植樹ボランティア活動を実施。

商工会議所からの会員ご家族含めた 60 名超に加え、会議所名誉顧問の

中前在サンパウロ日本国総領事やアウレリオ・ノムラサンパウロ市議会議員

にもご参加頂き、同公園内に約 300 本の苗木を植樹。

商工会議所からの参加企業は以下（順不同）。

Mattos Filho、Avance Authent、AISIN DO BRASIL、Sumitomo Chemical

do Brasil、南米新日鐵住金、ブラジル住友商事

ニッケイ新聞 Web サイトにおける掲載記事

<http://www.nikkeyshimbun.jp/2015/151105-65colonia.html>

#### カーボンクレジット関連情報コーナー

-  [ブラジル三井住友銀行の内田肇氏がシッコ・メンデス社会環境章受章\(2010年9月3日 邦字新聞記事\)](#)
-  [三井住友銀行は環境ビジネス貢献で南大河州議会/カシアス市議会から表彰 \(2008年10月21日\)](#)
-  [排出権取引などでブラジルの発展に寄与で奥正之三井住友銀行頭取に“100周年記念叙勲” \(8年6月18日\)](#)
-  [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年6月号](#)
-  [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年5月号](#)
-  [BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年4月号](#)
-  [BSMB 銀行 HP 立上 \(邦字新聞記事\)](#)
-  [コロンビアでカーボンクレジット取引 \(日刊工業新聞\)](#)



BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A.



銀行サイト

BSMB ニュースレター「気候変動と排出権取引」8年3月号

100万トンのカーボンクレジット取引（ガゼッタ紙に掲載）

バックナンバー

**2014 年 環境委員会**

**2013 年 環境委員会**

**2012 年 環境委員会**

**2011 年 環境委員会**

**2010 年 環境委員会**

**2009 年 環境委員会**

**2008 年 環境委員会**

**2007 年 環境委員会**